岳南広域都市計画道路の変更(静岡県決定)

都市計画道路中３・５・13号吉原大月線ほか１路線を次のように変更する。

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3･5･13	吉原大月線	富士市青島字蓮台場	富士宮市外神字下谷	富士市天間字川坂	約15,050m	地表式	2車線	12m	自動車専用道路と立体交差２箇所 幹線街路田子浦臨港線と立体交差 幹線街路富士富士宮線と立体交差 幹線街路と平面交差 25 箇所	
	3･3･19	本市場大渕線	富士市本市場字往来南	富士市大渕字狐窪	富士市伝法字傘木	約6,100m	地表式	4 車 線	25m	自動車専用道路と立体交差２箇所 幹線街路富士富士宮線と立体交差 幹線街路と平面交差 11 箇所 特殊街路と立体交差	

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理　　由

自動車交通の円滑かつ効率的な処理及び自転車利用者・歩行者の安全性の確保を図るため、都市計画道路吉原大月線及び都市計画道路本市場大渕線を本案のとおり変更する。

変　更　理　由

3･5･13 号吉原大月線及び 3･3･19 号本市場大渕線は、岳南地域を南北に結ぶ幹線道路として、並びに地域の生活及び産業を支える路線として、都市防災機能の向上、そして安全で快適な通行空間を確保するため、それぞれ昭和 31 年、昭和 36 年に都市計画決定されたものである。なお、両路線は、富士市都市計画マスタープランにおいて、隣接都市との円滑な移動を可能にするための主要幹線道路として位置づけられている。

今回、両路線の交差点部における右折車線滞留長について、既決定では都市計画決定時の基準に基づき設定していたが、円滑な交通処理を図るため、現行の基準に基づき交通量調査及び交差点解析の結果を踏まえて変更する。

また、一部区間について、河川渡河部の橋梁構造の詳細検討結果の反映及び自転車・歩行者の安全性向上を図るため、道路幅員を変更する。

上記の理由により、本案のとおり都市計画を変更する。

変　更　概　要　書

都市計画道路中３・５・13 号吉原大月線ほか１路線を次のように変更する。

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3･5･13	吉原大月線	富士市青島字蓮台場	富士宮市外神字下谷	富士市天間字川坂	約15,050m	地表式	2 車線	12m	自動車専用道路と立体交差２箇所 幹線街路田子浦臨港線と立体交差 幹線街路富士富士宮線と立体交差 幹線街路と平面交差 25 箇所	
幹線街路	3･5･13	吉原大月線	富士市青島字蓮台場	富士宮市外神字下谷	富士市天間字川坂	約15,050m	地表式	2 車線	12m	自動車専用道路と立体交差２箇所 幹線街路田子浦臨港線と立体交差 幹線街路富士富士宮線と立体交差 幹線街路と平面交差 25 箇所	
幹線街路	3･3･19	本市場大渕線	富士市本市場字往来南	富士市大渕字狐窪	富士市伝法字傘木	約 6,100m	地表式	4 車線	25m	自動車専用道路と立体交差２箇所 幹線街路富士富士宮線と立体交差 幹線街路と平面交差 11 箇所 特殊街路と立体交差	
幹線街路	3･3･19	本市場大渕線	富士市本市場字往来南	富士市大渕字狐窪	富士市伝法字傘木	約 6,100m	地表式	4 車線	25m	自動車専用道路と立体交差２箇所 幹線街路富士富士宮線と立体交差 幹線街路と平面交差 11 箇所 特殊街路と立体交差	

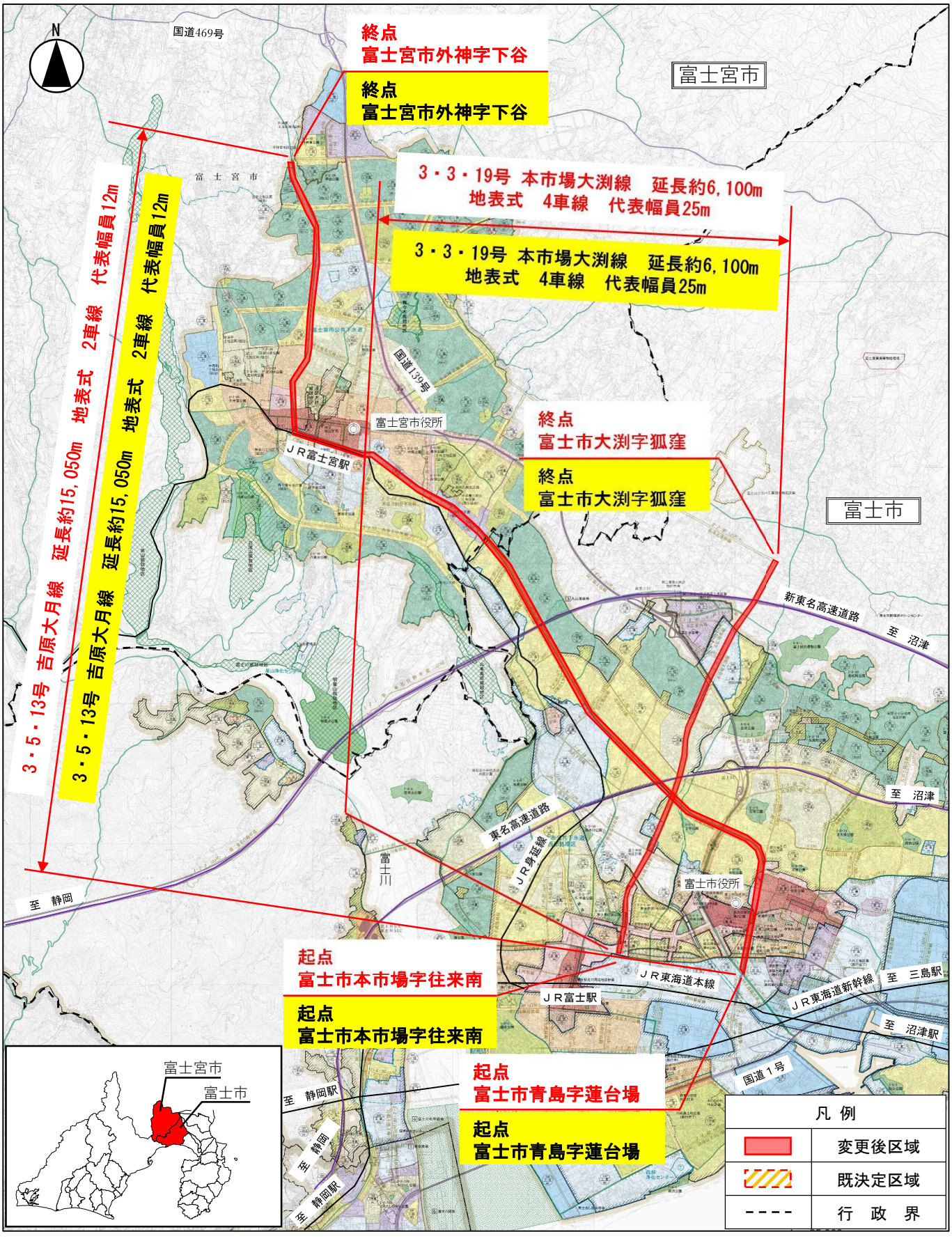
上段黒書：既決定
下段赤書：変更後

岳南広域都市計画道路の変更
3･5･13号　吉原大月線
3･3･19号　本市場大渕線
（静岡県決定）

位　置　図

第１号議案附図

NO.1



500　0　1,000　2,000　3,000　4,000　5,000　6,000　7,000m

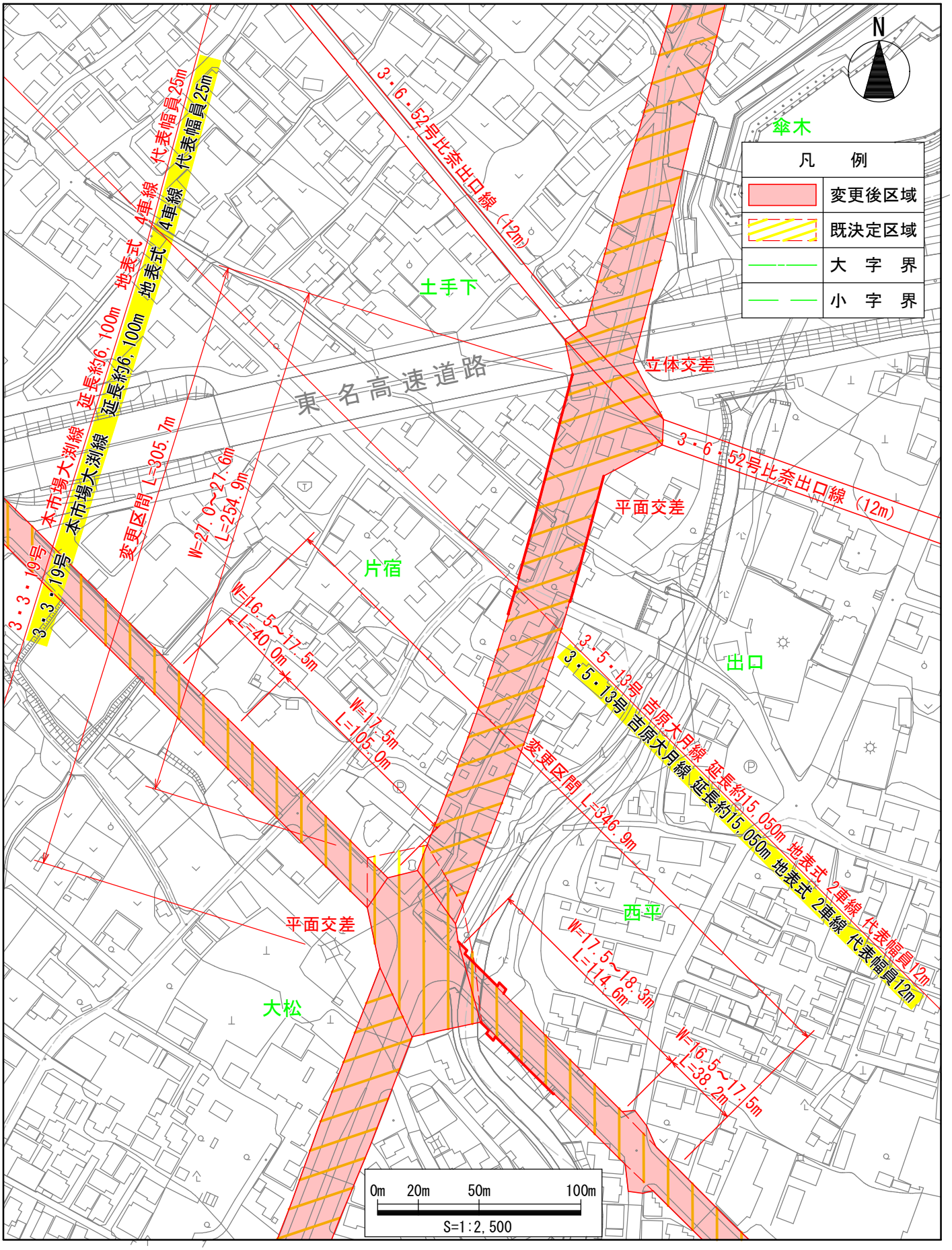
S=1:75,000

岳南広域都市計画道路の変更
3・5・13号 吉原大月線
3・3・19号 本市場大渕線
（静岡県決定）

拡 大 図

第１号議案附図

ＮＯ．２



岳南広域都市計画道路の変更
3・5・13号 吉原大月線
3・3・19号 本市場大渕線
（静岡県決定）

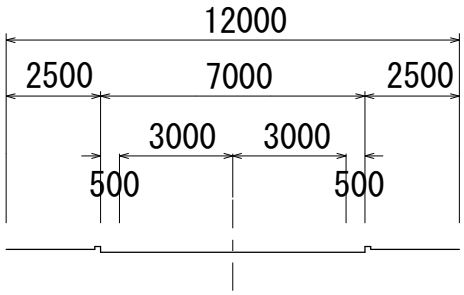
参 考 図

第１号議案附図

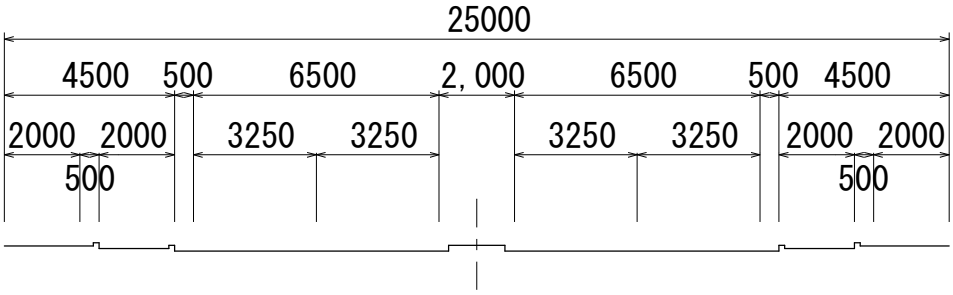
ＮＯ．３

標準断面図 S=1:200

吉原大月線



本市場大渕線



番　号	名　称	種　別	設計速度	設計基準交通量	備　考
3・5・13	吉原大月線	第４種第１級	60km/h	12,000台	
3・3・19	本市場大渕線	第４種第１級	60km/h	28,800台	

※種別・設計速度については代表部を示しており、全線を示すものではない。